

## 相模原・県央



相模原 厚木 老名 間瀬 川 野原  
大海 綾 愛 清 秦 伊勢原

## 事業承継の形



②

## 技術の素人が調整役に

一人でもある。小柄だが、はつらつとしたしぐさが印象的だ。

物事を見る目を養い、技術者・研究者ばかりの現場で調整役と

前の会社で担当していたのは、経理・総務で、技術的なことは素人同然。だがそれが客観的に

して力を発揮した。2年前、役員会議で投票により2代目社長に選ばれた時は「正直、やって

いけるか不安だった」。でも、世話になった株主、取引先、さらには社員のことを思うにつけ、「自分が次の代にバトンを渡さなかったら誰がやるのか」との責任感が背中を押した。

役員の大半が株主でもある同社の社是は「社内民主主義」。社長自らが社屋にある厨房で腕を振るい皆の昼食を作る。上下の関係は当然あるものの「同じ釜の飯を食べ、同志に戻る昼食時間はたいへん貴重」と語る。現在、半導体開発で培った微量金属測定技術を応用した新しい「がんスクリーニング」事業に取り組む。未来に向けた挑戦だ。(日本政策金融公庫厚木支店・

大手半導体製造装置関連メーカーでの上司部下7人が資金を出し合った、創業メンバーの一員。カリスマ社長のもと、独自の技術により急成長を遂げたものの、当初は資金繰りに窮する日が続いた。当時、全国を駆けずり回り、奇跡的に数十人から出資を得て危機を救った立役者の

レナテック (伊勢原)

加藤 桂さん (57)

役員会の投票で社内昇格



かとう・かつら 創業：2006年／研究開発型ベンチャー企業(光触媒脱臭装置製造ほか)／本社：伊勢原市高森4の19の15／従業員数：19人

貝戸 雄幸

次回回は8日